（日曜火）日14月11年(1950)25和昭　　磐城日日新聞　　（昭和25年10月6日第三種郵便物認可）　　第79号　（1）

日刊
磐城日日
發行所
社聞新日日城磐
福島縣小名浜町清通り5
電話 219番
福島縣入會商工會議所印刷
印刷人 霞瀬芳郎
發行人 高瀬長一

モノサシ マス
ハカリ 町浜名小
体温計 寒暖計
資生堂
電話147番

地方鐵道の殊勳者
臨港鐵道 十周年を迎う
盛大なる行事と祝典

創立十周年を迎えて小名浜臨港鉄道株式会社では來る十八、十九の兩日に次の記念行事を開催する
十八日、午前十時よりハトバ荘に於て祝賀會
十九日、午前九時より第二小學校に於て運動會（從業員、家族株主）
十九日、午後六時より日本水素工業株式會社講堂に於て演藝會（從業員、家族、株主）

湯本教委選擧の成績

今回の教育委員選擧は各地共低調であつたが湯本町投票は非常によく約七六%であつた、各候補者の票は共産黨の宣傳工作の割合に票が少なく、又自由黨も少なかつたが何と言つても組織勞働組合を持つ社會黨は特に強かつた湯本町における候補者の得票は左の通り

湯本町開票結果

有權者數	13,001
投票者數	9,922
有效投票	9,433
無效	489
家藤部	5,380
張野川	976
氏安阿古日	1,794
緣	362
	777
	144

浜通り藝能祭
絢爛多彩なプロ放送

平放送分局、平文化クラブ主催、石城地方事務所及平市共催による浜通り藝能祭はいよいよ來る二十六日豐は一時より夜は六時からと二回行われるが午後二時より三時まで中繼放送を行う
當日の出演種目の一部を紹介すると
▲日本雛子
平民謠保存會
▲平小唄
唄、春日藤竹、三味鈴木トキ子、踊、平舊藝妓組合連中、伴奏、常磐炭礦輕音樂團
▲ジャンガラ念佛
平市、中山連中
▲歌謠曲
のど自慢鐘三点組、伴奏、常磐炭礦輕音樂團
▲さゝ踊、高久村有志
▲いわきめでた
大浦村有志、江名町有志
▲地形唄
唄、山本直次郎、永井イソ、囃子、泉村藝術保存會有志
▲大漁節
小名濱町連中
▲湯本甚句、湯本町
▲長持唄
唄、志村忠吉、坂本富太郎、囃子、泉村藝術保存會有志
▲平盆唄
唄及踊、平新藝妓連中
▲木遣り唄、平市
▲七五郎音頭、平市
▲ハツパ節
唄、菊地新藏
▲炭礦節
唄、菊地新藏、常磐炭礦女子職員、伴奏、常磐炭礦輕音樂團
▲相馬流れ山
▲相馬二遍返し
（其他）
特別出演
ミスNHK（陽氣な喫茶店のクイン）荒井惠子
NHK全國のど自慢昨年度歌謠曲一位
NHK民謠歌手大西たま子
（前賣券は平市内ラジオ店にあり）

多い船員法の違反
小名浜支局取締強化

東北海運局小名浜支局の發表による小名浜及び江名地區に於ける十四月中の船員法違反摘發件數は船主二十一件、船長及び船員十一件となつている
臨檢をうけたもの
船舶八、事業場（船主事務所）五、行政處分に附したもの三
九件、司法事件として取扱うかどうか目下取調中のもの二件
特に違反の多いのは
1、給料未拂　二件
2、船内に於ける衣料藥品、その他法規によつて定められた設備のなきもの　五件
3、年少者の使用二件
4、海運局の公認を受けずに船員を雇傭したもの　二件
なお十月中の給料未拂三十三人分九万参千八百五拾三圓は支局の警告により船主より支拂われた

日素株主總會

小名浜町高山地内日本水素工業株式會社では第二十回定時株主總會を十一月二十七日午前十時から同所會議室で開催するが議案は營業報告書、財産目錄、貸借對照表、損益計算書並に利益金處分案承認の件等

ガス精密檢定
炭礦保安監督部平支部では十一月から明年三月まで「可燃性ガス精密檢定日」として定期的にガスの精密測定をするよう十日各炭礦に勸告した、要領は次の通りである

一、保安技術職員、保安委員會などで班を編成し、ガスの發生個所を調べる
二、毎月一回公休日の翌日入坑前にガスの測定をする
三、この調査によつて保安委員會を催す
四、この日はガス精密檢定日として掲示し趣旨の徹底をはかる
五、保安管理者は研究課題として「可燃性ガス精密檢定日」の研究を指示する

職組分會の婦人部結成

縣職員組合石城支部並びに石城地方事務所職組分會婦人部の結成式は來る十八日午後一時より地方事務所にて行う

自由勞組 加工業に協力
精勤ぶりや喜ばる

サンマ大漁で小名浜町の加工業者は目下製造に大童になつているがこれまでには不景氣つゞきのため使用人の雇入が出來なかつたゝめ急場に直面して人手が足りず悲鳴をあげていたところ小名浜自由勞働組合では業者の求めに應じて二三日來毎日二十名内外の組合員をくり出し、加工の手傳、函打荷造り、運搬等を補助しているが、仲々の精勵ぶりで業者から非常によろこばれているが、これにつき組合側では「もし要求があれば夜分でも應援するので左記に申込まれたい」と希望している
諏訪橋脇小名濱自由勞働組合假事務所又は電話十二番（組合長長瀬大三）宛

パンと麵類
登錄店追加

パン及びめん類小賣販賣業者の追加登錄申請をする人は、來る十五日迄小名浜町役場經濟課經由知事宛に申請書を提出されたい

小名高學級
対抗スポーツ

小名濱高等學校では昨十三日より放課後同校々庭に於て本年最後のスポーツとして次の種目のクラス對抗を始つた
野球、卓球、ラクビー、排球、籠球、庭球
陸上競技、女子ソフトボール

職業追放軍人
（湯本關係）

政府は去る十日舊職業軍人の一部追放解除を發表したが本縣關係者は五十八名で、湯本町では左の二名である
（陸軍少尉）
小泉廣和（二六）現在前橋醫科大学在學中
（陸軍少尉）
比佐　正（二六）現在常磐炭礦坑内係員

泉中学表彰
衛生ポスター

泉中學校では第四回全國学校衛生ポスター大會地方審査で去る十月二十二日福島縣教育長及び同縣學校衛生協會長より表彰された

氣溫はやや下る
小名濱測候所週間豫報

十一日から十二日初めにかけて又方は移動七並に十八日から十九日にかけて當地方は十年平均十三日から十四日にかけて氣溫は高頃を通る見込であるが氣溫はやゝ低めに經過する

のんきな船員

さる十二日午後十時半頃「今晩泊めて下さい」と小名濱町警察署に船方風の男？　當直の吉田巡査が色々と事情を聞いた所、この男千葉縣安房郡天津町天津港所屬新昭丸の炊事夫福坂留五郎(17)君といゝ「實は十日に小名浜に入港一寸買物に出た後で船が出航してしまつたが明日入港する事は間違いありませんから」と云う次第
千葉縣あたりから來て炊事夫一人を殘して出航する者も當り前ではないが本人も又陽氣なものこれには吉田巡査も苦笑、こんな事は最近珍らしいと結局高橋刑事が儀助漁業部に泊らせて暮

（盤）（音）（の）（街）
教育委員會が發足して滿二年この二年間に特に大して成績もあげ得なかつたのは事實であり、それだけに一般家庭ではたして教育委員會が何をするのかを知らぬ人がある、あるいは知つていても「あんなものは」と輕く片すけてしまう
日本に今まで行われた各種の改革はすべて骨組の問題であり、現在の教育委員會の制度にもまだ山積の欠点がある、だが教委會を輕視してはならない「教育を國民の手によつて國民のものとして行く」というとこが教委の使命であるならば、委員は先ずこの本來の使命と目的をはつきり認識して、行動してほしいものである、へき地校や町のせまい校舍の中で子供達がどんな行動をし、どんな生活を送つているか、この子供達を育てる教師は如何なる教育をしているか新教育の動向はどのようなものであるかを知らなくては適確な教育は實施されない、教育委員會法に「教育が不當な支配に服する事なく」と規定してあるがこの『不当な支配』を防止するためには教育が政党に支配にされず公正な民意にもとずき地方の實情に即して行われるようにならなければならない
人格と識見と能力と情熱を持つた委員を求める理由もここにある

天氣豫報

【今日】北西の風晴
【明日】南東の風始めはよい天氣だが次第に下り坂

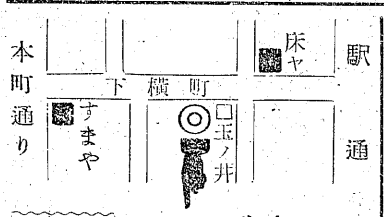
◎新築落成御禮◎
前に倍しまして御贔負の程を御願い申上ます
小名浜町西町
安 安田屋呉服店
電話五五六番

待望久し、フランス映畫
「モロツコ守備隊」
14日～16日（三日間）
一映上し通夜晝—
フランス映畫の最高峰
レオニイド・モギイ監督
ロマンスあり、決闘あり、熱砂を血に染める死の突撃、戀するものを失つた男の絶望、モロツコ守備の一大スペクタル巨篇、堂々ここに上映
磐城座

近日上映
〝羅生門〟
見よ日本映畫界最高のスタツフこの一篇に結集。芥川龍之助原作、黒澤明監督、三船敏郎、京マチ子、志村喬、森雅之主演
藝術の香り高き時代劇

オーシャンウエスキー
チエリーウエスキー
◎卸小賣致シマス
最上御頭味噌 アリ
銘酒 花春（一級二級）
大七（合成酒）
燒酎 山櫻（タカラ）
寶
小名浜町
鈴木酒店
電話277番

移轉御通知
上圖◎印ノ場所に移轉致シマシタ
志賀印店
小名浜町下横町
營業種目
御印章・ゴム印
その他附屬品



第三種郵便物認可　昭和25年(1950)11月14日(日曜休刊)　磐城日日新聞　(火曜日)　1ヶ月一部定価50圓　新聞一部2圓　(第79号)

輸送難解消に朗報
配車好轉の見通しつく

常磐炭田では石炭生産の經營者、勞組の兩者が一丸となつて配車不足による石炭の滯貨は炭礦の死活問題であると貨車の增配運動を展開していたが、去る九日平市東部石炭協會では、赤坂水鐵管理局長より、次のような朗報があつたと發表した

▲石炭を優先的に配車する

▲綴、湯本―隅田川間石炭輸送特別列車二本のほか計畫通り一日四百八十車輛を配車する

▲一日九千トンの輸送を確保する

尙常磐炭の輸送計畫は一日四百八十六車だが一日三百九十車位の時もあり十一月一日から六日までの配車は一日平均四百三十車、九日には五百三十車、十日も五百七十四車と貨車廻送がよくなり、關係者もやつと一息がつけると喜んでいる

住民稅會社負擔で論戰
常磐勞組飽迄喰い下る

常磐勞組本部では前執行部からの要求課題であつた住民稅會社負担問題につき去る三十日第五回運營協議會を開催したが會社側では住民稅負担（一人四〇〇圓）は一、會社の固定資產稅礦產稅は昨年よりぼう大な稅金である一、勤勞者の稅金は全体的には輕減されている一、常磐の勞働者は他炭礦より生活面では優位にある等の理由から住民稅を拒絶したしかしながら組合側の强力な交渉により第六回運營協議會を去る八日午前十時より礦業所會議室で開き、會社側は本稅負担は現狀では出來兼ねるし又すべきでないと拒絶し組合側との間に論戰を展開したが結論に達せず物別れとなつた

日素の盜難

去る十一日午後四時頃より八時頃の間日素工場倉庫課で銅線二〇〇メ八千圓相當を窃取された

湯本選擧區當選者發表

湯本町選擧管理委員會では去る教育委員選擧に際し棄權防止の目的から「投票濟抽籤券」を發行、良好な成績をおさめたがこの程町役場會議室で選擧管理委員會並に有權者代表立會のもとに抽籤を行い次の番号が當選した

第一投票場（常磐小学校）
一等　五六
二等　九、二四九二
三等　十一、七三、四六
四〇、八〇五、八五
六、二三一七

第二投票場（自治会館）
一等　三
二等　八八五、三一、
三等　六九五、一六六
八、六、一〇四八、
三六、五三、九、

第三投票場（消防ポンプ車庫）
一等　三四八
二等　一四四八、一
九、
三等　五六、三一〇一
一二七四、一五六六、
五、二七五、七九
四、

第四投票場（鹿島演舞場）
一等　五七四
二等　三、一〇三一、
三等　一一三二、八二、
一一九三、八八、
九八四、三三三、七、

なお賞金支拂期日は十三日より二十日まで（以後無効）であり当選者は湯本町役場庶務係まで印鑑及び抽籤番號券を持參せねばならない

泉村野球大會

泉村ではきたる十八、九、兩日公民館庭に於て泉スポーツ協会主催で各部落野球大會を開催する、尙優勝部落には左の通り賞品が授與される

一等　優勝旗
二等　カップ
三等　バット

各參加部落にはボール一ケづつ贈られる

親善娯樂大會

福島縣職員労働組合石城支部では十一日午後より平地方事務所に於て各分會の親善娯樂大會を開催したが小名浜水產試驗場より次の諸氏が出席した

將棋、霜島良弼、八代守正
圍碁、遠藤文也、瀧内貞
麻雀、鈴木孝夫、大坪雅光

持兇器窃盜逮捕
三人組を一擧に檢擧

小名浜町住吉巡査派出所山野辺巡査は十月中旬の夜、擧動不振の者を職務訊問したところドライバー、ペンチ其の他破壞用の凶器を所持していたが其の後住吉地内に窃盜犯が續出するのでその男に目星をつけ任意同行の上取調たる所、本人は小名浜町大字大原字木田前五二農業門馬一良（二二）及び住所不定窃盜前科一犯無職木幡光（二二）と共謀の上下門馬は窃盜及銃砲刀劍所有禁止令違反として十一日各々同巡査が逮捕した

門馬は川下の家に匿して居た七寸五分の日本刀を持ち出し、去る七日午後一時頃木幡と共謀で小瀧旅館の離れ座敷に侵入し進駐軍拂下のワイシャツ千圓相當を盜み其の後大原の武田常松さん方の鳥小屋に侵入鷄一羽を盜み川下の家で食し、木幡は去る十月二日夜川下と共謀の上大原の精米業渡邊登さん方の米五斗三升四千圓相當盜出しその他十三軒より衣類十五、六点他に野菜等一万四千五百圓相當の窃盜を働いたもの

光勝丸そう査に飛機依頼
疑問のマスト付別

本十四日農林省に於て開催される全國水產業者大會に小名浜代表として出席した比佐政種田島繁夫兩氏は大會終了後全省水產部の手續を經て、去る一日以來消息を絶つた第一光勝丸捜索につき進駐軍へ飛行機を依頼することになつた尙十一日縣水試無線局の入電によると捜索船第二壽和丸が氣仙沼五、五マイル沖で拾得したマストについて確認のため十一日夜船主代理番内豐氏と客年光勝丸の造船にあたつた棟梁小野虎次郎氏が現地に急行檢視の結果光勝丸のものでないことを斷定した

訃し

郡下一の腕を
振つてつくる自慢のすし

みなと
小名濱町字橋本一四
飯塚勝
電四三〇番

小宴會、商談、バスの待合せに是非御利用下さい
◎女中さん至急募集

ビール。うどん
お酒。
御座敷增設いたしました
ドウゾ!!氣輕にお出で下さい
銘酒の店
小料理　**金波**
小名浜町元分五
◇女中さん至急求む
…年令二十才以上…

旅館　若葉館
小名浜町水素駅前
（電話三五〇番）
急募!!
御座敷女中さん數名

築行材砂賣
建施リ販
木計ンク利
土設石コ砂
大友工務店
大友孝之進
九四境町中濱町名小　所務事
番八九話電

マルヰ藥房推奨品
ヂアスターゼP錠
齒が抜けてもP錠さいあれば
不消化などオカシクテ
虫下しなら
マルヰ藥房
小名浜町西町（電一一五）

小名浜町役場機構

課經濟うちの構機場役濱名小付日一十　加追と正訂

（課長鈴木菊彌）は厚生課の誤植ですから次し正訂

ます加追り通

住吉出張所
出張所長村上保一郎
雇　高萩　秀子

▲經濟課
課長主事　丹野　作平
書記　橋本　渡
〃　笹原　千恵
書記補　鈴木　進
雇　大高　福子
〃　酒井　初子

農地委員書記　丹野　哲夫
使丁　小野寺松右衛門
小野　利平
星野　末吉
星野　ユキ
清水　直人
杉本　太助
小口　健一

月に寄す

おまえの玲瓏なひかりが
木立や谷に
ふたたび照りわたると
わたしの心はほのかに明るむ

おまえの眼ざしは
やさしくわが家をつつんでいる
あだかも友だちの靜かな眸が
わたしの運命を見まもるように

たのしかつた日の、また、かなしかつた日の
くさぐさの思い出がよみがえる
そしてわたしは行きつ戻りつしながら
ただひとり川ぞいの道をあるく

寒雨の夜はあらしにさけび……
うららかな春の日は
しづかな花々のすがたを映し……

すでにわたしはもうたのしくない
さざめきも口づけも愛のまことも
みんな水泡のようにはかなく搔きけえてしまつた

だが一度わたしは持つていたのだ
かなしみの日に
忘じ得ぬ
切ないかの仕合せを

せせらぎとともにながれゆけ
瀬の水よ
わが歌にかなしい節をあわせながら

人知れずひそやかに
夜もすがら
こころの小徑をさまよう
人は幸なるかな

憂愁のよろこび

乾てくれるな
乾てくれるな
永遠のわが愁のなみだ
かわいた泪の眠には
何と世界がわびしく
死んだようにうつること
乾てくれるな
乾てくれるな
やぶれたわが戀のなみだ

塵の世をさけて
つゆほどの恨みもなく
きよらかな胸のおくに
そつと搔きいだく一人の友と

魚菜市況

【小名浜青果市場】　十三日

里芋	五二―四〇	圓
甘藷	三三―一五	圓
馬鈴薯	五二―五〇	圓
人參	八〇―二〇	圓
午旁	九五―二一	圓
大根	一五―一三	圓
丸大根	一五―一三	圓
葱	四九―二〇	圓

【魚市場】
さんま一一〇―九〇圓（一一日）總水揚六萬貫入港船多いため人氣よし

ほうれん草	一五―六	圓
キャベツ	五〇―四〇	圓
柿（一箱）	五〇―三〇	圓
蜜柑〃	四〇〇〇	圓
林檎〃	六〇〇〇	圓
野菜人荷四千貫		